（様式第１号－１）

**本書をもとに審査を行い事業を採択するため、本書記載の内容は全て実施してください。**

**記入のポイント**

和暦で提出日を記入してください。

　　　年　　月　　日

大阪府知事　様

所在地

フリガナ

団体名

代表者 職

フリガナ

氏名

「令和７」年度を忘れず記入ください。

　　年度　大阪府芸術文化振興事業計画書

年度において、標記補助金の交付を受けたいので、大阪府芸術文化振興補助金交付要綱第６条の規定により、下記のとおり事業計画書を提出します。

記

チラシやポスター等に表示する正式な事業名をご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 事業分野 | （該当分野に○をすること。複数選択可）文学 ・ 音楽 ・ 美術 ・ 写真 ・ 演劇 ・ 舞踊 ・ メディア芸術 ・ 芸能（伝統芸能を含む） ・ その他（　　 ） |
| （該当分野に○をすること。複数選択可）　公演 ・ 展覧会 ・ イベント ・ その他（　　 ） |
| 事業実施予定日 | 年　　月　　日（　）　～　　　年　　月　　日（　） |
| 事業の目的 | 本補助金は府民に優れた芸術文化の鑑賞機会などを提供し、芸術文化の振興を図るものです。その趣旨に即した目的を具体的にご記入ください。本番の日程を和暦で記入ください。事業が複数日にわたる場合は、初日から最終日までの期間をご記入ください。 |
| 事業の効果 | （事業の実施や事業目的の達成により当該分野や社会・地域へどのような波及効果があるか）募集案内に記載された審査項目・審査のポイントを参考にしつつ、申請する事業が当該分野や関係者、観客、参加者、社会・地域にどのような接点をもち、どのような影響や効果を生み出すかなどについて、具体的に記載してください。 |
| 補助金獲得による事業への効果 | （補助金の獲得により事業にどのような効果があるか）子どもや青少年を含む府民に質の高い芸術文化を提供するための、補助金の効果的な活用方法を具体的に記入してください。 |
| 事業の内容本計画書に記載した内容をもとに審査を行い、採択事業を選定するため、具体的に記入してください。また、記載事項は必ず実施してください。 | （実施回数、公演時間） | （搬出入日、設営日、ゲネプロ実施日）参加者や観客者数は見込み数でかまいません。 |
| （実施会場、参加者数、観客者数） |
| （プログラム内容）公演や展覧会等の本番はもちろん、本番以前にワークショップを実施する場合も、実施日や内容を必ず記入してください。 |
| （プロデューサーや出演者等、事業の中核を担う人物名とその経歴） |
| （広報）実施予定の広報は全てご記入ください。実績報告の際には、計画された広報が実施されたか確認を行います。また、作成された広報物についてはご提出いただきます。 |
| （障がいの有無、国籍、経済的状況などにかかわらず、誰もが参加、鑑賞しやすい合理的な配慮） |
| （他団体との連携） |
| （上記のほか、特に斬新性・新規性が高く、他の団体のモデルとなる等の波及効果が期待できると認められる場合は、その内容） |
| 補助期間終了後の事業展開 | （翌年度以降の事業展開）申請する事業の今後の発展性について具体的に記述してください。 |
| 共催者名 |  | 共催内容 | 申請者の実施内容が正しく確認できるよう、各主体の役割・実施内容を具体的に記載してください。 |
| 後援者名 |  | 後援内容 |  |
| 協賛者名 |  | 協賛内容 |  |
| 当事業に係り申請予定の他の補助金等 | （補助金・助成金名）申請予定のもの（複数ある場合は全て）を必ずご記入ください。本補助金以外の補助金等については、本補助金の精算に際し、収入として記載いただきます。千 | （申請額）　千円　　　 |
| 交付を受けようとする補助金の額 | 補助対象経費の１／２を算出（千円未満切捨）・・・ＡA・Bどちらも算出補助対象経費　　　　　円×１／２＝　　　　　千円補助対象経費と入場料等収入の差額を算出（千円未満切捨）・・・・・Ｂ補助対象経費　　　　　円－入場料等収入額　　　　円＝差額　　　　千円 |
| 金　　　　千 円※Ａ＞Ｂの場合はＢ、Ａ≦Ｂの場合はＡ（ただし、１００万円を超える場合は１００万円） |

※各記入欄は必要に応じて拡大してください。

事前申告いただくことで補助対象経費とみなします（予定で可）。

※各項目は詳細に記載してください。